

文教委員会 重点取り組み事項

取り組み事項	担当課からの回答（令和元年 6 月 30 日現在）	委員会としての結果
①英語教育向上の為、地域人材の活用・専門職の導入（指導課）	民間企業に委託し、全小中学校において、ALT（Assistant Language Teacher）を活用した授業を実施している。 中学校校区において、中学校の英語担当教員が、学期に 1 回程度、小学校 6 年生に授業を実施している。 令和 2 年度から、小学校の 3・4 年生外国語活動 35 時間、5・6 年生外国語 70 時間の授業時数となる。それに伴い、ALT の配置時数の増加を検討する。中学校英語担当教員による、小学校での授業は今後も継続していく。令和 2 年度は、3・4 年生各学級 20 時間、5・6 年生各学級 50 時間程度の ALT の配置予定とする。地域人材の活用については、地域学校協働本部事業や保護者ボランティアとして、学校ごとの取組となる。	各委員が、今後一般質問等でいろいろな質問していくとともに、情報については共有していく。
②中央図書館内により多くの学習スペースの確保（図書館）	平成 30 年度に滞在型図書館としての中央図書館の閲覧環境の整備を進めました。具体的には中央図書館 3 階視聴覚資料コーナーのスペースを工夫して、持ち込み資料を可とした電源を備えた学習席 7 席を設置しました。 中央図書館 3 階視聴覚個人席については、レーザーディスクとビデオテープの映像を視聴していますが、機器の老朽化等視聴環境に課題があり、今後、視聴覚資料コーナーのスペース有効活用を視野に入れ、更なる学習スペース確保の可能性を検討しているところです。	多くの人たちの声ということで、ぜひ今後検討していただきたい。

取り組み事項	担当課からの回答（令和元年6月30日現在）	委員会としての結果
③学校教育における防災、学校職員の対応（指導課）	安全教育プログラムに基づいて、生活安全、交通安全、災害安全についての年間指導計画を作成し、毎月、指導している。また、様々な事案において、随時指導している。 児童が登校している場合は、教職員においては、児童の安全確保に従事する。児童下校後に関しては、施設の管理等、避難所運営に協力する。 児童登校日ではない日については、有事の際は、管理職は参集し、教職員に関しても可能な限り参集し、児童の安否確認等をするとともに、避難所運営に協力する。 東京マイ・タイムラインを活用し、家庭を含めた防災教育を実施する。 自治会の協力を得た上でとなるが、地域との防災訓練を充実させる。	各委員が、今後一般質問等でいろいろな質問していくとともに、情報については共有していく。